

(新)志道館建設基本設計について

1. 施設概要

- ①敷地面積 : 約6,800㎡
- ②延べ床面積 : 3,230㎡
- ③構造 : 鉄骨造平屋建

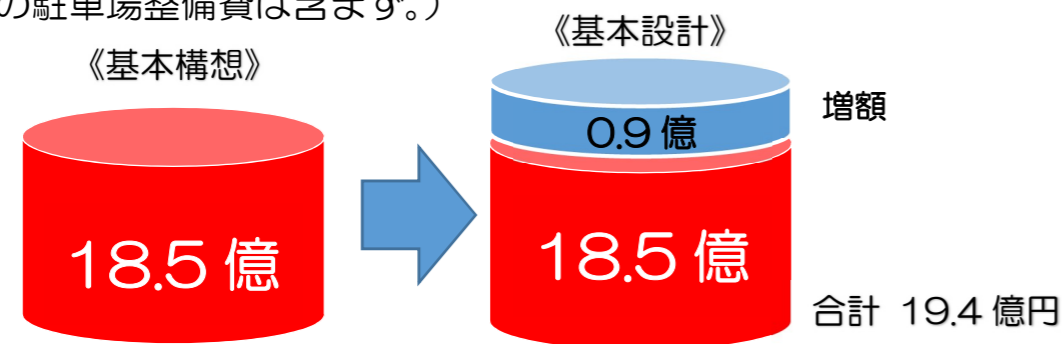
2. 整備計画、特徴

- ① 武道場（柔道、剣道、空手、なぎなた、少林寺）、相撲場、弓道場のほか、太極拳や会議などに使用できる多目的室を設けます。
- ② 武道場として、落ち着きが感じられる木材の内装を予定します。
- ③ 既存の4施設（勤労青少年ホーム、同体育館、旧市民屋内グラウンド、旧教育研修センター）解体後、当該敷地に(新)志道館建設に着手します。
- ④ (新)志道館の供用開始後、現志道館を解体し、駐車場等外構を整備します。

3. (新)志道館建設工事費

(新)志道館建設 【約19億4千万円】

(消費税10%込。(新)志道館建設敷地の外構工事含む。現志道館敷地の駐車場整備費は含まず。)



■「基本構想」時より割高となった主な要因

- ①内装で壁や天井に木材の使用を予定しており、使用部材の増、建築基準法による準不燃加工など加工経費分の増
- ②資材、労務費など工事費単価等の増

4. 総工事費

区分	概算	内容
(1) (新)志道館建設工事 (外構含む)	19.4 億円	財源：公共施設等適正管理事業債(集約化・複合化事業)を活用予定 (平成29年度から令和3年度まで 充当率90%、元利償還金の約50%を地方交付税措置)
(2) 解体工事 (既存4施設)	2.5 億円	・勤労青少年ホーム ・勤労青少年ホーム体育館 ・旧市民屋内グラウンド ・旧教育研修センター 財源：(1)と同様
(3) 解体工事 (現志道館)	1.8 億円	・現志道館
(4) 駐車場工事 (現志道館跡地)	1.2 億円	約120台の有料駐車場を予定
(5) 委託料	0.7 億円	実施設計、解体設計、工事監理費等
合計	25.6 億円	一般財源 約15.5 億円 地方交付税 約10.1 億円

※概算工事費は、すべて消費税10%込みの額

5. スケジュール

- 令和2年3月 既存4施設解体工事着工
- 令和2年9月 (新)志道館建設工事着工(令和4年3月まで(19か月))
- 令和4年4月 供用開始を目指します
- ※令和4年度 現志道館解体工事、外構工事(駐車場等外構整備)

令和元年度			令和2年度				令和3年度				
4・5・6	7・8・9	10・11・12	1・2・3	4・5・6	7・8・9	10・11・12	1・2・3	4・5・6	7・8・9	10・11・12	1・2・3
基本設計			実施設計				建築工事(19か月)				
解体設計			解体工事				解体設計				